必要な設備などについて、 ループごとに話し合いました。 また、利用するにあたっての は提案された素材でよいのか、 部分は使いやすいのか、床材 うことを想像し、 その後、 実際に交流センターを使 設計図面を見なが 変更された

しくは、

新図書館準備室の

・ムページをご覧ください。

ご意見をいただきました。

詳

参加者の皆さんから様々な

が散漫になるので設置しな

いで欲しい

い。窓は、音や観客の注意 やミニシアターに利用した

第2回 設計ワークショップ

問い合わせ先

みんながつながっていくという願いがこめられています

新図書館準備室 (内線338)

「み・リン」とは「みんなとリンク」の略で、

新図書館について知りたい

新図書

善館準備室だより

No.9

ップで話し合った意見を盛り について、 ついて説明がありました。 討している内容の途中経過に た。また、外観については検 込んだ提案の説明を受けまし 図面と、 よう」をテーマに開催しました。 交流センター 設計ワークショップは た意見をもとに変更した設計 今までのワークショップで出 まず最初に、設計会社から 5月28日に行われた第2回 内装イメージや床材 前回のワークショ の使い方を考え

3 階

前に、靴箱を設置するとよい。

多目的ホールから停車場ガ

ーデンが見える窓が欲しい。

多目的ホールはコンサート

◆グループワークの

階・2階 カウンター閲覧席、 エレベーターが利用しやす ーネット、視聴覚コーナー い場所になった。 主な意見 インタ

靴を脱ぐ乳幼児コーナーの の仕切りなどが欲しい。 はプライバシー確保のため

※この図面は検討中のため、 今後変更になる場合があります。

0

複合交流センター1階平面図 〈児童スペース〉 電車が見えるコ グパリアフリー〉 エレベーターはエントランス付近に配置し、誰 もが利用しやすいよう配慮します。 e io を持たせます。 〈児童スペース〉 弾力性のある素材を採用し、明るめのカーペッ トを基本とします。メンテナンス性(防汚性・ 防菌性)に考慮した仕様とします。 〈開架スペース〉 メンテナンス性のよいフローし し、温かみのある色調とします。 を基本と П 駐輪場 読み聞かせ 児童室 所聞・雑誌 関語コーカー AVコーオー ペエントランス〉 エントランス付近は自然素材 (石・レンガ等) を使用し、地域性が感じられる落ち着いた色調をします。 〈新聞・雑誌閲覧コーナー /AV コーナー〉 エントランスに近いエリアに配慮し、気軽に 立寄れる空間とします。 0 プランの方針 内装の方針

◆今回の主な変更部分

- ・館内エレベーターを中央に設置し、利用しやすい場所に移動。
- ・新聞、雑誌コーナーの位置にあった吹き抜けをエントランス部分に移動。(3階交流ゾーンが広くなりました)
- ・スタッフやボランティアの方が本の修理などの作業をする場所を、利用者からも見える位置に設置。
- ・コインロッカーなど、利用者用の荷物置き場コーナーを設置。
- ※2階、3階の図面については新図書館準備室(市立図書館内)にお問い合わせください。

広報こもろ 7月号